

令和2年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】学びのユニバーサルデザイン(UDL)による授業づくり	小中学校,高等学校では,学習指導要領改訂を受け授業改善を進めているが,均質性を前提にした一斉指導や講義中心の授業からの脱却は簡単ではない。学びのユニバーサルデザイン(UDL)は,脳科学に基づき,学びの多様性を前提にした授業づくりのフレームワークである。能力差,学びの特性,その時々々の課題にも対応しうる枠組みで,評価も含め,今日的な授業の課題をクリアできるものもある。本講座では,UDLの基礎を学び,UDLを生かした実践を学びながら,真の意味での「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け授業実践力を高めていく。	高橋 あつ子(教育・総合科学学術院 教授) ハーンズ亀山 静子(教育・総合科学学術院 講師)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	40人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505547号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】学級力を育てる授業づくり・集団づくり	この講習では,新学習指導要領の総則において「学級経営の充実」が小中一貫して求められる中,子どもが主体となる集団づくりの手法として開発した「学級力向上プロジェクト」の理論と実践について具体的に解説する。学級力アンケートやリーダーチャート,はがき新聞の活用とそのための授業づくりについて,豊富な資料や写真,授業ビデオ等を用いて理解を深められるようにする。学級経営カリキュラムの作成を体験する楽しいワークショップも実施する。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	55人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505548号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】教育思想に学ぶ	西洋教育の思想家から,ソクラテス,ルソー,ベスタロッチ,デュイ,シュタイナー,ニールを取り上げる。そして,それらの人物が時代の社会状況の中で,社会と人間の関係について,またそこにおいて教育の果たすべき役割について,どのように思想を展開したのかについて解説する。受講者の教育観の形成のための素材を教育の先哲の思想から提供したい。	藤井 千春(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	60人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505549号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】特別支援教育に役立つ神経心理学入門ー高次脳機能からみた発達障害の理解と対応ー	教育は子どもの“心”を前提している。心(能力・行動)の基盤は脳であり,心は脳の高次機能(言語・注意・認知・記憶など)の協調・統合によっている。発達には脳の成熟に依存し,発達障害は神経発生・発達上の問題で高次脳機能に遅滞や偏向が生じ,能力の水準や行動に特有の特徴が現れる。本来,発達障害のある子どもへの治療や教育には高次脳機能に関する知識が欠かせない。本講座では神経心理学の立場から,特別支援教育に必要な子どもの理解の視点,理解に基づく対応(支援)の原則や種類や仕方などについて紹介する。	坂爪 一幸(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	80人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505550号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】アクティブラーニングを支える学級集団づくり(小学校教諭対象)	アクティブラーニングは実践共同体での学びであり,学習者同士の相互作用の質が,学びの成果を左右する。その相互作用の質に決定的な影響を与えるのは学習集団の状態であり,日本の学校では学級集団である。本講座では,児童のアクティブラーニングを支える学級集団に求められる状態,学級づくりの展開(授業づくりを通じた学級づくり)について,学級内にルールとリレーションを確立して達成を考へ方・方法論を,学級集団分析尺度Q-Uを活用して解説し,さらに,受講生同士の演習方式で取り組んでいくものである。	河村 茂雄(教育・総合科学学術院 教授) 熊谷 圭二郎(千葉科学大学 教職課程 准教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校 教諭	6,000円	36人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505551号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】地域社会と生涯教育	学校がその教育目的を達成するためには,家庭・地域との連携と生涯教育の視点が必要である。本講習は,生涯教育の観点から現在の教育課題を理解していくことを目的とする。受講者の問題関心を確認しながら,(1)地域教育の歴史的経緯,(2)社会教育施設(図書館等)の活用,(3)生涯学習社会と進路指導,を中心に講義を進めていく。	雪嶋 宏一(教育・総合科学学術院 教授) 濱中 淳子(教育・総合科学学術院 教授) 矢口 徹也(教育・総合科学学術院 教授) 坂内 夏子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	30人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505552号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/

令和2年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】国語教育の課題と創造	学習者の興味・関心を喚起しつつも、国語科の確かな学力が育成できるような国語教育が求められている。新しい学習指導要領の内容が話題になるいま、改めて国語教育の本質的な課題を明らかにしてみたい。本講座では、国語教育の理論・実践それぞれに目配りをしながら今日的な課題を確認したうえで、いかに効果的な国語教育を創造するのかという点に關しての具体的な提案を試みる。講座の前半を熊谷が、後半を町田がそれぞれ担当する。	町田 守弘(教育・総合科学学術院 教授) 熊谷 秀郎(聖学院大学 人文学部教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 国語科教諭	6,000円	60人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505553号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】現代自然科学の現状	理学科地球科学専修と生物学専修の1名ずつの教員が講習を行う。地球科学分野では、国内外の新しい知見を解説する。特に、「日本列島の地質の成り立ち」と「ジオパークとその教育活用」について取り上げる。一方、生物学分野では、中等教育においても昨今適用が必須となっている「生物統計学」について取り上げる。	高木 秀雄(教育・総合科学学術院 教授) 伊藤 悦朗(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 理科教諭	6,000円	55人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505554号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】数学教育を科学する—主体的・対話的で深い学びに向けて—	本講習では、数学の指導と学習に関する現象を“理解”することを目的とする数学教育学の基礎的な研究の成果に基づき、中学校や高等学校の数学の授業において学習者の主体的な学びがどのような条件がそろえば生じる(もしくは生じない)のかを検討します。具体的には、参加者にいくつかの数学的な活動に実際に取り組んでもらい、その活動を振り返ることで、より主体的な営みが生じるための条件を探ります。	宮川 健(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月3日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 数学科教諭	6,000円	50人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505555号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】通常の学級における特別支援教育	小中学校及び高等学校における特別支援教育は、通級指導教室、巡回相談などのリソースは増えたが、校内の教育支援が不十分なまま外部連携を急ぐ学校がある。教員の力量形成の観点からもインクルージョンの推進からも、まずは通常の学級において適切な教育支援を充実させる必要がある。本講座では、対象児童生徒の実態把握、それに基づいた特性の見立て、集団での支援を可能にする学びのユニバーサルデザイン(UDL)の視点を学び、合理的配慮を行える力量を培うことを目指す。加えて、それらを可能にする校内体制を築く力を育んでいく。	高橋 あつ子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	40人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505563号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりと学習評価	新学習指導要領では、児童生徒自らが課題を発見・解決していく「主体的・対話的で深い学び」による授業改善が提起された。しかし、その理論は未だ確立されておらず、小中学校段階での具体的な指導方法も明らかになっていない。そこでこの講習では、特に「深い学び」の具体的な授業づくりと学習評価のあり方について、理論的かつ実践的に豊富な授業事例を紹介しながら解説する。「深い学び」にならないための指導ポイントを発見する楽しいワークショップも実施する。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	55人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505564号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/

令和2年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】学校教育の歴史－日本と西洋－	近代国家における学校教育制度の要件とは何か、どのような時代的な要請に基づいて、また、どのような歴史的な経緯を経て成立したのかについて、わが国の場合には明治維新と第二次世界大戦後の改革について、西洋の場合にはフランス、イギリス、ドイツ、アメリカを比較することにより明らかにする。	藤井 千春(教育・総合科学学術院 教授) 湯川 次義(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	60人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505565号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/edu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】アクティブラーニングを支える学級集団づくり(中学校・高等学校教諭対象)	アクティブ・ラーニングは実践共同体での学びであり、学習者同士の相互作用の質が、学びの成果を左右する。その相互作用の質に決定的な影響を与えるのは学習集団の状態であり、日本の学校では学級集団である。本講座では、生徒のアクティブ・ラーニングを支える学級集団に求められる状態、学級づくりの展開(授業づくり)を通して、学級内にルールとリレーションを確立して達成する考え方・方法論を、学級集団分析尺度Q-Uを活用して解説	河村 茂雄(教育・総合科学学術院 教授) 熊谷 圭二郎(千葉科学大学 教職課程准教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 教諭	6,000円	36人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505566号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/edu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】図画工作・美術科教育の学習指導(講義・演習・実技)	新学習指導要領における「資質・能力」。「主体的・対話的で深い学び」の考え方に基づく図画工作・美術科の学習指導のあり方について、講述・解説を行う。さらにその具体的な指導の実現について、簡単な実技や授業映像の視聴によるワークショップを通して受講者同士の相互啓発を促すことで理解を深める。	大泉 義一(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 図画工作、美術教諭	6,000円	20人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505567号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/edu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】文学とことば	福家担当:新しい国語科の科目編成の中で、古文教材の持つ可能性を『更級日記』を中心に考えてみたい。和田担当:国語教科書のこれまでの歴史や、制度的な変化をとらえながら、それを国語教育の中に具体的に生かしていく方策を考える。五味洲担当:高校の新科目「文学国語」ではどんなことができるのか。従来の「現代文」との連続性を大切にしながら、教材案・授業内容について検討する。	五味洲 典嗣(教育・総合科学学術院 教授) 福家 俊幸(教育・総合科学学術院 教授) 和田 敦彦(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 国語科教諭	6,000円	60人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505568号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/edu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】発音ブラッシュアップ講座:英語音声学の基礎と発音演習	本講習の目的は、教員自身の発音能力の向上である。まず、母音と子音の調音方法、英語特有の強弱リズムや音変化について、日本語との違いを踏まえて解説する。講習では実践練習を重視し、母音と子音については、発音ソフトを用いて練習する。なお、出来る限り講師による個別アドバイスも行う。さらに、英語のリズムや音変化についても、シャドーイング等の実践練習を行う。なお、講習の冒頭と最後に発音判定を実施し、自身の発音能力の目安とする。受講者の発音能力自体は認定に影響しない他、英語音声学の事前知識も前提としない。個別観察による評価を主とする。	折井 麻美子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 英語科教諭	6,000円	50人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505569号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/edu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】「地理総合」にむけた地理情報の活用とフィールドワーク	中学校社会科・高校地理歴史科の教員のための講習です。2022年より高校地理歴史科で必修科目「地理総合」がスタートします。本講習では「地理総合」の内容のうち、「地図や地理情報システムで捉える現代世界」、「自然環境と防災」、「生活圏の調査と地域の展望」に関わる実習を行います。講習の前半は東京都内でフィールドワークを行い、後半は早稲田大学にて「地理院地図」や各種ハザードマップなどの地理情報を活用して、フィールドワークの内容を振り返りまとめます。	久保 純子(教育・総合科学学術院 教授) 船引 彩子(東京理科大学 基礎工学部 専任講師)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月4日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 社会科、地理歴史科教諭	6,000円	30人	令和2年4月9日～ 令和2年4月16日	令02-30256-505570号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/edu/tec/wot/

令和2年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】道徳ワークショップを取り入れた2時間小単元の授業開発と評価	新学習指導要領では、道徳の時間が教科化されて、「特別な教科 道徳」になった。ここでは、35時間という授業時数の量的保証と内容項目を全て取り上げる年間指導計画の作成が求められている。その一方で、「主体的・対話的で深い学び」としての道徳科教育のあり方や、「一つの内容項目を複数の時間で扱う指導」、「内容項目間の関連を密にした指導」が求められている。しかし、その理論はまだ確立されておらず、小中学校段階での具体的な指導方法も明らかになっていない。そこでこの講習では、2時間小単元による道徳ワークショップという新しい道徳科の授業理論について解説し、それに基づいて実施した豊富な授業事例を紹介する。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月5日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	55人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505556号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】生徒指導・キャリア教育の実践と課題	生徒指導については、「いじめ」や「不登校」等の課題を切り口にしながらも、全ての児童生徒が「学校が楽しい」と実感でき、かつ、彼らの主体性や自己有用感を育むために必要な働きかけについて考えることで、学校教育における生徒指導の役割や意義を理解することを主目的とした講義を行う。講義では、生徒指導の理論と実践の融合について実感できるように、最新のデータとともに、全国の様々な実践事例をスライドで紹介する。キャリア教育については新学習指導要領の動向を踏まえ、教育活動全体、特に教科指導や特別活動において、キャリア教育の視点を生かすことで学習	三村 隆男(教育・総合科学学術院 教授) 藤平 敦(日本大学 文理学部教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	55人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505557号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】学校マネジメントの視点から見た学校教育	学校教育における、教育課程編成、教科指導、学級(ホームルーム)経営、生徒指導、特別活動、特別支援教育、キャリア教育などのさまざまな教育活動について、小学校、中学校、高等学校の校種ごとに学校マネジメントの視点で見直していきます。中核の中堅教員や管理職を目指す教員などが対象ですが、学校教育を俯瞰的に捉えてみたいと考えている教員にも受講を勧めます。	三村 隆男(教育・総合科学学術院 教授) 遠藤 真司(教育・総合科学学術院 客員教授) 小山 利一(教育・総合科学学術院 教授) 羽入田 真一(教育・総合科学学術院 客員教授) 細谷 美明(教育・総合科学学術院 客員教授) 高橋 あつ子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校 教諭	6,000円	55人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505558号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】タブレット端末の授業活用	児童生徒が一人1台のタブレット端末を操作する学習環境の活用方法について演習形式で学習する。グループの協同学習、教師による生徒端末のモニター機能などの授業活用、ICT利用の留意事項も学習する。使用する環境は、MetaMoji Classroomである。	三尾 忠男(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月5日	教諭	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校 教諭	9,000円	16人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505559号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】校内授業研究の改革ワークショップ型研修の充実	日本の学校・教師文化の中から生まれ発展してきた「校内授業研究」は、「学び続ける教師」をはじめ「同僚性」や「チーム学校」を内実として実現していく上で欠かせない存在である。若手・中堅・ベテラン教師が相互に「実践知」を開発・交流し合い、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を図るための具体的方法をどう生み出していけばよいか。本講座では、参加者がワークショップを通じて、互恵的に具体的方法を経験し、「校内授業研究」のよきファシリテーターとして活躍可能な理解を深め、技法を身につけていく。	小林 宏己(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月5日	教諭	小学校、中学校、義務教育学校 教諭	6,000円	80人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505560号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/
早稲田大学	【選択】映画・ニュースなどの映像を用いて教材を自作する	教科書以外に身近な映像として映画・ドラマ・ニュース・ドキュメンタリーなどが教材になり得る。機材や映像作成法はPCやソフトのバージョンにより異なるため簡単にすませ、本講座ではナマの英語を用いて何をどう教えることが可能か、また数分程度の映像資料で(聞き取りにこだわることなく)授業の補充となるような教材をどう作成すればよいか、一稿に考え、製作してもらった(数分が程度の)USB持参のこと。なお公共放送を無許可でウェブ上に投稿すると違法となるので注意されたい。	吉田 雅之(教育・総合科学学術院 専任講師)	東京都新宿区	6時間	令和2年8月5日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 英語科教諭	6,000円	44人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505561号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/

令和2年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】ヨーロッパ近現代史(教科書を資料として考える)	ドイツやフランスをはじめとするヨーロッパ各国の歴史教科書を実際に使いながら、いくつかのテーマを選んで自ら学び、その特徴や問題点などを検討する。日本語訳のない東欧諸国などの教科書についても、講師が要約して解説を行う。とりわけ、冷戦終焉後、歴史記述に大きな変化があったこれらの国については、当該社会や国際関係と連関も含めて検討を行う	小森 宏美(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	令和2年6月5日	教諭	中学校、高等学校、中等教育学校 社会科、地理歴史科教諭	6,000円	40人	令和2年4月9日～令和2年4月16日	令02-30256-505562号	03-3208-1142	https://www.waseda.jp/fedu/tec/wot/